

～導入事例紹介～

- Case Studies -

exiida 遠隔監視

Remote Monitoring

リニューアル

分野 福祉施設

お客様名

社会福祉法人豊聖福祉会
特別養護老人ホームながうらの郷様／新潟県

ZEB化の補助金活用で空調設備を全面リニューアル。 「exiida 遠隔監視」を導入し、 いつでも迅速な機器トラブル対応が可能に。

社会福祉法人豊聖福祉会 特別養護老人ホームながうらの郷様では、開設から18年が経過し、設備全体の老朽化が進んでいました。今回、ZEB*化を図る全面的なリニューアルの一環として空調設備も一新。ビル用マルチエアコン「フレックスマルチ」などに併せて、空調管理システム「セントラルステーション適温適所EX」(以下、適温適所EX)と遠隔監視サービス「exiida 遠隔監視」を採用されました。高効率な空調機と「適温適所EX」を導入された省エネ効果はもとより、「exiida 遠隔監視」による迅速で適切な対応にもご満足いただいています。

※Net Zero Energy Building(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の略称。省エネや創エネによって、快適な室内環境を保ちながら、消費する年間の一次エネルギーの収支ゼロをめざす建物のことです。



*取材・撮影／2023年5月

お客様の要望

ZEB実証事業の補助金を活用し、全面的にリニューアルしたい。

施設全体の設備の老朽化で維持コストが増え、全面的にリニューアルしたかったのですが、資金面の確保が難しく踏み切れませんでした。ZEB実証事業*の補助金制度を活用することでリニューアルの道が開けました。

※民間の大規模建築物(延べ面積が既築は2,000㎡以上)について、先進的な技術の組み合わせなどでのZEB化を通し、運用実績の蓄積・公開・活用を図り、ZEBの実現をめざす事業のことで。

空調機の使用期間が長く、かさむランニングコストを抑えたい。

新潟の土地柄として夏は意外に蒸し暑くて冬は寒いうえ、気候の変化で中間期が短くなってきています。施設内を快適に保つため、空調機の年間使用時間が増え、かさむランニングコストを削減したいと思っていました。

土・日・祝日の機器トラブルは、休み明けの対応なのが不安。

主な熱源としていた吸収冷水機は、老朽化で修繕回数が年々増えてきていました。研冷工業株式会社さんの日頃のサポートは安心できましたが、土・日・祝日の機器トラブルは休み明けの対応になるので不安がありました。



社会福祉法人豊聖福祉会
特別養護老人ホーム
ながうらの郷
副施設長 風間 密樹様

SOLUTION!

販売店様の提案



研冷工業株式会社
技術部 次長 中川 治様



特約店担当者
株式会社新潟日立
サービスエンジニアリング本部
新潟SE部部長 吉川 昇様

提案1

ZEB化実現のため、高効率で省エネ化に貢献し、
個別運転可能な空調機器を選択。

ZEB化を実現するため、省エネ対策として高効率で消費電力量を大幅に低減できる「フレックスマルチ(冷暖切換型)高効率SGシリーズ」を選定しました。また、空調管理システム「適温適所EX」からのセルフデマンド設定により、消費電力の抑制ができ、節電にも貢献します。

提案2

空調管理システムと遠隔監視サービスを併用した制御で
安定した運用をご提案。

空調を一括管理し、さまざまなデータの見える化ができる空調管理システム「適温適所EX」と、機器の状態監視を行い効率的な運用と省エネ管理をサポートする「exiida 遠隔監視」の導入をご提案しました。

成果

24時間365日、「exiida 遠隔監視」で運転データを共有し、
迅速・適切に対応。

私たちが24時間365日、「exiida 遠隔監視」で運転データが閲覧でき、故障発生時にはメールで通知が届きます。空調機の状況をお客様と同時に把握でき、いつでも迅速に適切な対応が可能なたため、休日もご安心いただけるようになりました。

1階室内



1 入居者様がくつろぐ1階のリビングには、「てんかせ4方向」を採用。2 3 廊下にある量が数かれた和室エリアの頭上には、「てんかせ2方向」を配置。4 壁の高い位置に設置された据置タイプの「exiida 遠隔監視通信ユニット」で施設内の空調機器を常時監視。5 施設の屋上に設置されたビル用マルチエアコン「フレックスマルチ」。6 店舗・オフィス用パッケージエアコン「省エネの達人プレミアム」を1階に設置。

